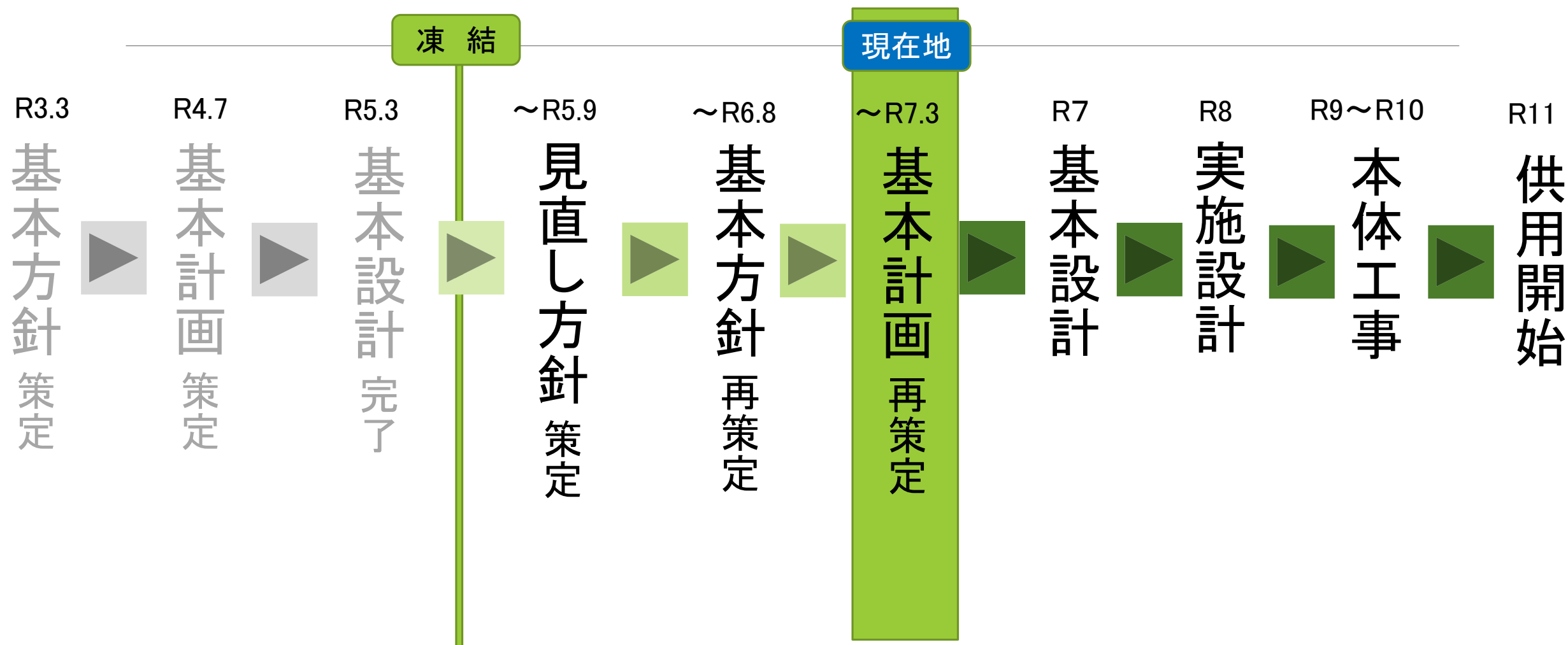


庁舎改築周辺整備事業

整備方法（ABC 案）検討会

10月19日（土）
木もれ陽の里

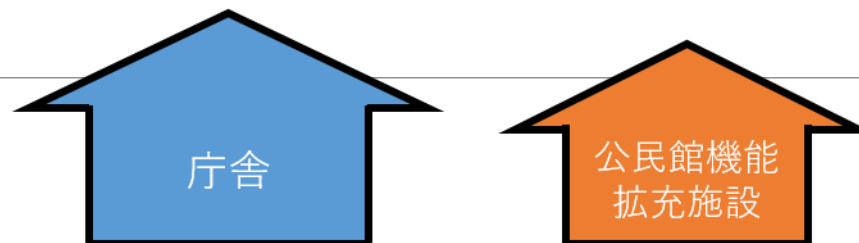
事業スケジュール



見直しにあたっての検証パターン(1)

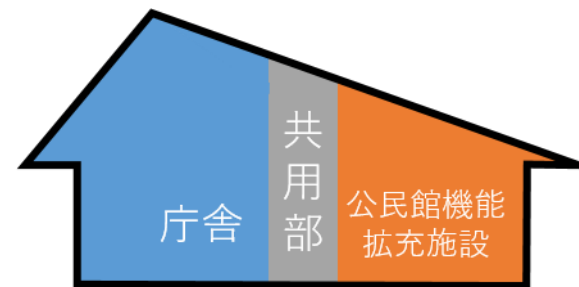
A. 分棟案

当初計画のように庁舎と公民館機能拡充施設を別々の建物として独立して建築します。



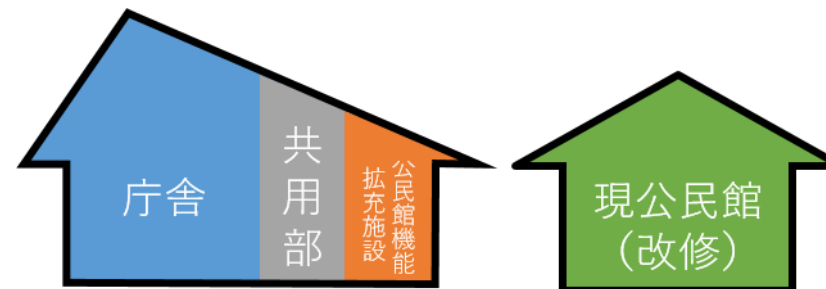
B. 一体化案

庁舎と公民館機能拡充施設を1つの建物として建築し、会議室や交流スペース等、共用できるものは共用部に集約します。



C. 公民館改修案

既存の中央公民館を改修するとともに、足りない機能や必要なスペースを庁舎と組みわせて建築します。



整備手法

令和6年8月策定基本方針より



A案(分棟案)



B案(一体化案)



C案(公民館改修案)

町としての
検討の優先度

低

高

高

今後は、優先度が高いB案(一体化案)とC案(公民館改修案)を
より具体的に検討していきます。

○本日の目標

基本方針で決定しきれなかった整備方法（一体化案・分棟案・公民館改修案）について、**住民、町、設計者**で対話をする中で、快適性や使いやすさなど、利用者の目線で考えた**メリットやデメリットを深掘りしよう！**

本日のタイムスケジュール

- オリエンテーション(10分)
- 整備方法それぞれについてのコストやエネルギー性能など(定量的な要素)
の比較説明・質疑 (30分)
- 整備方法のそれぞれについての使いやすさや快適性など(定性的な要素)
の比較検討ワークショップ(60分)
- まとめ(10分)

本日の参加者

●町

- ・新庁舎周辺整備課、生涯学習課
- ・アドバイザー

●山下設計・三浦慎建築設計室設計共同体(山下三浦JV)

●本日まで参加の住民のみなさま